

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	社会福祉援助技術演習Ⅱ (Skills Training for Social Work Practice Ⅱ)		
ナンバリングコード	E30927	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 社会福祉
単位数	4	配当学年 / 開講期	3年 / 通年
必修・選択区分	選択: 経営経済学部 コース選択必修: 情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E021602	クラス名	-
担当教員名	鍋田 耕作、河村 裕次、佐藤 駿		
履修上の注意、履修条件	「社会福祉援助技術演習Ⅱ」、「社会福祉援助技術現場実習指導」、「社会福祉援助技術現場実習」の3科目を必ず同時に履修することが条件となります。 聴くこと、見ること、調べること、そして、真剣に考え、積極的に取り組むことを心がけてください。 また、やむを得ない場合を除いて、欠席、遅刻は認められません。		
教科書	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編(2021)『ソーシャルワーク演習[社会専門]』中央法規.		
参考文献及び指定図書	特になし		
関連科目	相談援助の基盤と専門職、相談援助の理論と方法、社会福祉援助技術現場実習、社会福祉援助技術現場実習指導、社会福祉援助技術演習Ⅰ		

○基本情報	
授業の目的	(社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱ共通) 相談援助の知識と技術に係る他の科目との関連性も視野に入れつつ、社会福祉士に求められる相談援助に係る知識と技術について、実践的に習得するとともに、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができるようになります。
授業の概要	社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱ(1~30回)は、社会福祉実習を行う前に必要な学習に位置づけ、社会福祉援助技術演習Ⅱでは、具体的な相談援助事例等を用い、総合的かつ包括的な援助について実践的に習得を目指す。なお、このような技術等を修得するため、講義については、個別指導並びに集団指導を通して、具体的な援助場面を想定した実技指導を中心とする演習形式で行います。 また、社会福祉援助技術演習Ⅱ(31~60回)は、実習前に習得した相談援助に係る知識技術を踏まえ、事例検討として地域福祉の基盤と開発に係る事例を取り上げるとともに、社会福祉実習後の授業においては、実習における実習生の個別的な体験に基づく援助事例を活用することにより、個別的な体験を一般化し、実践的な知識と技術の習得を目指します。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「共同担当方式」 (3) アクティブ・ラーニング 「グループワーク」
地域志向科目	カテゴリーⅡ: 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目
実務経験のある教員による授業科目	「田中秀和 医療機関におけるソーシャルワーカーの経験」、「医療機関をはじめとする相談援助技術に関する教育」

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	グループ活動に積極的に参加することができる。		10点	10点
【知識・理解】	社会福祉士に求められる相談援助に係る知識について理解している。		15点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	グループ活動や発表において、専門職の視点から自分の考えを適切に伝えることができる。		10点	20点
【思考・判断・創造】	講義を通じて、学んだことを専門的援助技術として概念化・理論化し体系立てていくことができる。		15点	10点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
プランニングシートやワークシート等の提出物をもとに総合的に判断します。 [Sレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 講義・グループ活動への参加をもとに総合的に判断します。 [Sレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル] 単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。	

○その他	
グループワークが中心とした講義となります。	

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	社会福祉援助技術演習Ⅱ (Skills Training for Social Work Pr	授業コード	E021602
	担当教員	鍋田 耕作、河村 裕次、佐藤 駿		
学修内容				
1. オリエンテーション 社会福祉援助技術演習Ⅱの意義、目的の説明				
	予習	演習Ⅰの資料整理及び振り返り		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
2. アイスブレイク 自己紹介とアイスブレイク (人生曲線、誰を採用しますか?)				
	予習	演習Ⅰの資料整理及び振り返り		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
3. ソーシャルワークの展開過程と社会福祉士のアクション(活動)① ソーシャルワークの展開過程を描いた事例から、社会福祉士の役割やソーシャルワークの価値・技術について考える。(事例の基本情報を把握)				
	予習	本や映画などを参考に障害のある人や家族がどのような生活を営んでいるか調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
4. ソーシャルワークの展開過程と社会福祉士のアクション(活動)① ソーシャルワークの展開過程を描いた事例から、社会福祉士の役割やソーシャルワークの価値・技術について考える。(ケースの発見とエンゲージメント)				
	予習	本や映画などを参考に障害のある人や家族がどのような生活を営んでいるか調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
5. ソーシャルワークの展開過程と社会福祉士のアクション(活動)② ソーシャルワークの展開過程を描いた事例から、社会福祉士の役割やソーシャルワークの価値・技術について考える。(アセスメント)				
	予習	ソーシャルワークにおける意思決定支援について調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
6. ソーシャルワークの展開過程と社会福祉士のアクション(活動)② ソーシャルワークの展開過程を描いた事例から、社会福祉士の役割やソーシャルワークの価値・技術について考える。(プランニング)				
	予習	ソーシャルワークにおけるプランニングについて調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
7. ソーシャルワークの展開過程と社会福祉士のアクション(活動)③ ソーシャルワークの展開過程を描いた事例から、社会福祉士の役割やソーシャルワークの価値・技術について考える。(支援の実施とモニタリング)				
	予習	ソーシャルワークにおけるモニタリングについて調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
8. ソーシャルワークの展開過程と社会福祉士のアクション(活動)③ ソーシャルワークの展開過程を描いた事例から、社会福祉士の役割やソーシャルワークの価値・技術について考える。(支援の終結と評価 アフターケア)				
	予習	ソーシャルワークにおける支援の終結と評価、アフターケアについて調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間

○授業計画	科目名	社会福祉援助技術演習Ⅱ (Skills Training for Social Work Pr	授業コード	E021602
	担当教員	鍋田 耕作、河村 裕次、佐藤 駿		
学修内容				
9. 地域における社会的孤立への気づきと生み出す支援のあり方① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(事例の把握 住民が安心して生活するために何が出来るのだろうか?)				
	予習	次回事例内容の確認・整理		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
10. 地域における社会的孤立への気づきと生み出す支援のあり方① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(支援の会の思いを形にするために、関係者会議との連携を強化する必要性を考える。)				
	予習	教科書p75ページ表3-2に登場する人物が所属する組織の特徴について調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
11. 地域における社会的孤立への気づきと生み出す支援のあり方② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(支援の会の思いを形にするために、関係者会議との連携を強化する必要性を考える。)				
	予習	コーディネーション、社会資源の活用・調整・開発について調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
12. 地域における社会的孤立への気づきと生み出す支援のあり方② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(支援の会の思いを形にするために、関係者会議との連携を強化する必要性を考える。)				
	予習	エンパワメント、地域共生社会について調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
13. 役を繰り返す福祉ニーズのあるクライアントへの多機関・多職種による支援① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(事例の把握)				
	予習	スーパービジョンとバイスティックの7原則について調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
14. 役を繰り返す福祉ニーズのあるクライアントへの多機関・多職種による支援① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(専門職連携の重要性)				
	予習	司法と福祉の視点の違いについて調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
15. 役を繰り返す福祉ニーズのあるクライアントへの多機関・多職種による支援② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(利用者とともにプランを立てる)				
	予習	アセスメントやプランニングのツール、社会資源の活用について調べる。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間
16. 役を繰り返す福祉ニーズのあるクライアントへの多機関・多職種による支援② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(事例の総括)				
	予習	これまでの事例について、再度読み込みを行う。		約1時間
	復習	振り返りシートの提出		約1時間

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	社会福祉援助技術演習Ⅱ (Skills Training for Social Work Practice)	授業コード	E021602
	担当教員	鍋田 耕作、河村 裕次、佐藤 駿		
学修内容				
17. メンタルヘルス課題と社会福祉士の役割・機能① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(事例の把握)				
予習	社会的障壁の存在・特徴について調べる。			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
18. メンタルヘルス課題と社会福祉士の役割・機能① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(利用者に寄り添う支援)				
予習	アダプテッド・スポーツ、社会モデル、エンパワメント、ストレングス、ナラティブについて調べる。			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
19. メンタルヘルス課題と社会福祉士の役割・機能② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(NPOの活動を地域の課題解決につなげられないか)				
予習	フレームワーク、ファインドレイジングについて調べる。			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
20. メンタルヘルス課題と社会福祉士の役割・機能② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(ともに地域の課題解決・変革にかかわれないか)				
予習	「当事者」概念、チームビルディングについて調べる。			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
21. 子どもや親のSOSに気づき、家族全体のレジリエンスを高める① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(事例の課題認識①)				
予習	ストレッサー、「チームとしての学校」とはなにかについて調べる。			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
22. 子どもや親のSOSに気づき、家族全体のレジリエンスを高める① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(事例の課題認識②)				
予習	記録について復習しておく、脳梗塞とその後遺症、ヤングケアラーについて調べる。			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
23. 子どもや親のSOSに気づき、家族全体のレジリエンスを高める② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(事例の課題認識③)				
予習	倫理原則のスクリーン、追い詰められた子どもにみられる兆候、TALKの原則について調べる。			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
24. 子どもや親のSOSに気づき、家族全体のレジリエンスを高める② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(事例の課題認識④)				
予習	解決志向アプローチについて調べる。			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間

○授業計画	科目名	社会福祉援助技術演習Ⅱ (Skills Training for Social Work Practice)	授業コード	E021602
	担当教員	鍋田 耕作、河村 裕次、佐藤 駿		
学修内容				
25. 子どもや親のSOSに気づき、家族全体のレジリエンスを高める③ 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(事例の課題認識⑤)				
予習	ロールプレイについて調べる。			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
26. 子どもや親のSOSに気づき、家族全体のレジリエンスを高める③ 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(多角的に考えてみよう)				
予習	コミュニティソーシャルワーカーとはなにかについて調べる。			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
27. ソーシャルワークにおけるアプローチとモデル 事例において取り扱わなかったその他のアプローチやモデルについて理解する。				
予習	社会福祉援助技術のアプローチやモデルの調べ学習			約1時間
復習	自分の調べたアプローチ・モデルについてレポートとしてまとめる			約1時間
28. ソーシャルワークにおけるアプローチとモデル 事例において取り扱わなかったその他のアプローチやモデルについて理解する。				
予習	社会福祉援助技術のアプローチやモデルの調べ学習			約1時間
復習	自分の調べたアプローチ・モデルについてレポートとしてまとめる			約1時間
29. 前期振り返り 前期の学習内容の振り返り				
予習	自分の調べたアプローチ・モデルについてレポートとしてまとめる			約1時間
復習	振り返りレポートの提出			約1時間
30. 前期振り返り 前期の学習内容の振り返り				
予習	自分の調べたアプローチ・モデルについてレポートとしてまとめる			約1時間
復習	振り返りレポートの提出			約1時間
31. オリエンテーション 後期演習Ⅱの意義、目的、内容についての説明				
予習	演習Ⅱ(前期)の資料整理及び振り返り			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
32. 前期(実習)振り返り 前期(実習)の学習内容の振り返り、後期での内容との関係性を説明する。				
予習	演習Ⅱ(前期)の資料整理及び振り返り			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	社会福祉援助技術演習Ⅱ (Skills Training for Social Work Pr) 授業コード	E021602
学修内容			
33. クライアントが一番気になっている問題から支援を考える① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(事態が深刻になる前にかかわれないか)			
予習	「包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」、ケース会議の意味や役割について調べる。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
34. クライアントが一番気になっている問題から支援を考える① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(康介さんが一番気になっている問題は何か?)			
予習	課題中心アプローチについて調べる。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
35. クライアントが一番気になっている問題から支援を考える② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(康介さんのイライラが少しでも和らぐように)			
予習	研究成果や理論、知識の必要性ならびに、クライアントに対する情報提供のあり方を確認する。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
36. クライアントが一番気になっている問題から支援を考える② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(X市で起きている家族問題の現状やほかの支援者の実践を把握したい)			
予習	社会調査の方法、社会や生活状況のさまざまな変化への対応が求められていることを確認する。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
37. 災害支援からソーシャルワーカーの基本的姿勢と役割を考える① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(地区座談会での話し合い。住民の最大の関心事は何か)			
予習	地域踏査、アクションリサーチ、ファシリテーションについて調べる。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
38. 災害支援からソーシャルワーカーの基本的姿勢と役割を考える① 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(混乱する避難所。災害関連死防止の対策)			
予習	外部支援者との連携、避難生活支援のなかで要配慮者の存在を確認する。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
39. 災害支援からソーシャルワーカーの基本的姿勢と役割を考える② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(多職種連携により仮設住宅における孤立死を防ぐ)			
予習	仮設住宅に関する成果、専門機関・団体が連携・協働する場に関する理解、社会福祉における評価の支援を		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
40. 災害支援からソーシャルワーカーの基本的姿勢と役割を考える② 事例を通して、ソーシャルワーカーの役割、多職種連携の重要性について学ぶ(多角的に考えてみよう)			
予習	グループワークで使用できる手法を確認する。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間

○授業計画	科目名 担当教員	社会福祉援助技術演習Ⅱ (Skills Training for Social Work Pr) 授業コード	E021602
学修内容			
41. 地域のニーズに対応した新たなサービス・事業開発を考える① 地域福祉に関する事例をソーシャルワークのプロセスに沿って読み進め、プランニングを行う(どこに相談したらよいかかわらない相談に応える)			
予習	コミュニティソーシャルワークの機能について確認する。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
42. 地域のニーズに対応した新たなサービス・事業開発を考える① 地域福祉に関する事例をソーシャルワークのプロセスに沿って読み進め、プランニングを行う。(住民の困りごとと障害のある人のニーズへの対応)			
予習	地域アセスメント、社会資源の開発・類型について調べる。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
43. 地域のニーズに対応した新たなサービス・事業開発を考える② 地域福祉に関する事例において活用されているソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。(スーパーの店舗を利用者の就労の場とするためには)			
予習	コミュニティオーガニゼーション、ソーシャルファームについて確認する。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
44. 地域のニーズに対応した新たなサービス・事業開発を考える② 地域福祉に関する事例において活用されているソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。(ニーズ対応型福祉サービスの開発と起業化を実践するには)			
予習	地域における社会福祉士の役割を考える。		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
45. 事例研究(事例の作成①) 実習での経験等をもとに、事例を作成する			
予習	次回事例内容の確認・整理		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
46. 事例研究(事例の作成①) 実習での経験等をもとに、事例を作成する			
予習	次回事例内容の確認・整理		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
47. 事例研究(事例の作成②) 実習での経験等をもとに、事例を作成する			
予習	次回事例内容の確認・整理		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間
48. 事例研究(事例の作成②) 実習での経験等をもとに、事例を作成する			
予習	次回事例内容の確認・整理		約1時間
復習	振り返りシートの提出		約1時間

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	社会福祉援助技術演習Ⅱ (Skills Training for Social Work Practice)	授業コード	E021602
担当教員 鍋田 耕作、河村 裕次、佐藤 駿				
学修内容				
49. 事例研究(学生が作成した事例①) 学生が自らの経験等をもとに作成した事例について、プランニング等を行うとともにソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。				
予習	次回事例内容の確認・整理			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
50. 事例研究(学生が作成した事例①) 学生が自らの経験等をもとに作成した事例について、プランニング等を行うとともにソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。				
予習	次回事例内容の確認・整理			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
51. 事例研究(学生が作成した事例②) 学生が自らの経験等をもとに作成した事例について、プランニング等を行うとともにソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。				
予習	次回事例内容の確認・整理			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
52. 事例研究(学生が作成した事例②) 学生が自らの経験等をもとに作成した事例について、プランニング等を行うとともにソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。				
予習	次回事例内容の確認・整理			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
53. 事例研究(学生が作成した事例③) 学生が自らの経験等をもとに作成した事例について、プランニング等を行うとともにソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。				
予習	次回事例内容の確認・整理			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
54. 事例研究(学生が作成した事例③) 学生が自らの経験等をもとに作成した事例について、プランニング等を行うとともにソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。				
予習	次回事例内容の確認・整理			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
55. 事例研究(学生が作成した事例④) 学生が自らの経験等をもとに作成した事例について、プランニング等を行うとともにソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。				
予習	次回事例内容の確認・整理			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
56. 事例研究(学生が作成した事例④) 学生が自らの経験等をもとに作成した事例について、プランニング等を行うとともにソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。				
予習	次回事例内容の確認・整理			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間

○授業計画	科目名	社会福祉援助技術演習Ⅱ (Skills Training for Social Work Practice)	授業コード	E021602
担当教員 鍋田 耕作、河村 裕次、佐藤 駿				
学修内容				
57. 事例研究(学生が作成した事例⑤) 学生が自らの経験等をもとに作成した事例について、プランニング等を行うとともにソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。				
予習	次回事例内容の確認・整理			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
58. 事例研究(学生が作成した事例⑤) 学生が自らの経験等をもとに作成した事例について、プランニング等を行うとともにソーシャルワークのアプローチ、モデルについて考える。				
予習	次回事例内容の確認・整理			約1時間
復習	振り返りシートの提出			約1時間
59. 振り返り 演習Ⅰ、演習Ⅱの内容を振り返るとともに、専門職に求められる知識、技術について再考する。				
予習	これまでの演習の振り返り			約1時間
復習	振り返りレポートの提出			約1時間
60. 振り返り 演習Ⅰ、演習Ⅱの内容を振り返るとともに、専門職に求められる知識、技術について再考する。				
予習	これまでの演習の振り返り			約1時間
復習	振り返りレポートの提出			約1時間
61.				
予習				
復習				
62.				
予習				
復習				
63.				
予習				
復習				
64.				
予習				
復習				